

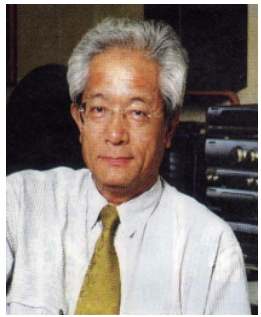


弥生三月、草木も芽吹きすべてのものが輝きを増してくる時期になりました。経済も活性化する時期でもあります。皆様にはますますのご活躍をご祈念申し上げます。今回は過ぎる1月30日に開催されました理事・事務局長会議の報告をさせていただきます。昨年8月22日理事会にて「行動する愛商連」への組合改革の発議がなされ、概ねの改革原案が提案され了承されたことにより、改革委員会が設置され、その委員会報告に基づき今回の理事会が招集され議案が提出されました。その主目的は組合員の多様化・高度化するニーズに的確に対応した、有益かつ革新的な業務・サービスをスピーディーに提供することにあります。その結果事業目的の追加、商号の改定が全会一致。組合員名簿の一括管理は賛成多数により承認されました。支部制、及び支部会計の独立採算制の発展的解消、会計業務、労務業務の賦課基準の標準化、支部ごとに異なる就業規則、賃金規則の標準化の提案は継続審議事項となりました。しかし実行可能な複数事務所は本部主導の下、先行して改革を行うことは了承されました。組合理念のもと改革を継続しなければ時代の要求に応えることは不可能です。更に多くの専門家との連携を深めより質の高いサービスを提供していきます。参加する組合員とそれにかかわる多くの皆様のご協力とご支援を今後ともお願いいたします。

理事長 鹿島 均

本部事務局より
理事会議事録は本部に保管しております。閲覧希望の方はお申し出ください。又商号は皆様の意見を受付中です。組合員の皆様是非ご提案をお願いします。

私の想い



7人兄弟の6番目として木工業の家に生まれ、小学生の頃「家の改善」という宿題があり、希望の間取りを楽しく取組み提案しました。中学生の頃は個室が欲しくて、カーテンで部屋を間仕切る作業に没頭。高校では、美術の先生が図書館の透視図をサラリと描くのを目の当たりにして感動し、大学で建築を学ぶ道に進む。部活ではワンゲル部に所属し、日本中を歩き、古い民家を見て回りました。卒業後、建築設計事務所で修業し、1級建築士の資格を取得。公共建築やビルを設計していたが、身近な住宅や小規模な建築の設計がしたくて(有)志賀設計として独立。名古屋市東区の貸事務所から北名古屋市へ自宅兼事務所を建てて移転し35年、地域の住まいの診療所めざして活動。10年ほど前に、明治村の芝川邸の移築ボランティアとして参加し、建物改修に興味を持ち、リフォーム・増改築の会社

(有)アートホームを立ち上げ、建設業として登録。

東海・東南海・巨大地震が予測される近頃ですが、昭和56年以前に建てられた木造住宅が特に危険です。私は愛知県の耐震診断員として10年ほど活動しています。そして、6年ほど前から木造住宅の耐震改修工事を手掛けています。補助金を申請しての改修実績は35棟に及びます。



マンション改修スケッチ



土蔵修理

Tel. 0568-23-8855
Fax. 0568-23-0222
<http://www.art-home.co.jp>



住宅改修

最近、以前に設計監理した住宅のオーナーからリフォームの相談が増えていきます。当時の業者が廃業等で頼む人も無く訪問業者に騙されて痛い目逢う残念なケースも。昨年、から、名古屋市有松の江戸時代の絞り問屋の土蔵の修理を依頼され、市の補助金を利用し完成。歴史ある町並み保存は意義のある仕事です。いろいろな仕事を頂く今日この頃ですが、お客様に感動して頂けることが私の生きがいです。

ASK

CONTENTS

- 2面 ▶北村弁護士からの法律プレゼント「特定B型肝炎ウィルス感染者給付金等の支給」北村法律事務所 弁護士 北村 明美
▶ASK相談コラム「相続対策も千差万別」 司法書士 林 清忠
▶資金繰り相談「経常(正常)運転資金を借ろう」 事業再生コンサルタント 鈴木廣彦
- 3面 ▶法律相談「貴方の会社の売掛金は大丈夫ですか?」その2 高柳法律事務所 弁護士 高柳 元
▶相続税改正のお知らせ 税理士 加藤 隆行
- 4面 ◇組合員様紹介 志賀 勝利 様 (有)アートホーム & (有)志賀設計 代表取締役
◇国際事業部取り組み紹介 「愛知商工連盟協同組合2015年第1回入国式」

3 弥生

□ 3月3日 ひな祭りの節句

啓蟄(けいちつ) 3月5日か6日 「蟄虫(すごもりむし)戸を啓(ひら)く」

□ 3月20日 グリーンジャンボ6億円抽選日 発売期間 2月20日～3月13日

春分(しゅんぶん)3月20日か21日 昼と夜との時間が等しくなる

□ 3月29日 JRA G1レース 高松宮杯 中京競馬場

愛知商工連盟協同組合 技能実習生2015年 第1回入国式

中国から、フィリピンから、カンボジアからの仲間たちと 企業様と監理スタッフが一同に!



平成27年2月2日岐阜県岐阜羽島の日本語研修センターで今年第1回の入国式が行われた。快晴無風の中、10時に式典は始まり、中国、フィリピン、カンボジアから25名の技能実習生は緊張した面持ちで 鹿島理事長からそしてお客様を代表して大原社長からのご挨拶に通訳を介して神妙に聞き入っていた。